

議会だより

193

2024年8月1日発行

三芳町



ふれあい座談会

▶ p.2

議会だよりモニター

▶ p.4

第2回定例会

▶ p.6

一般質問

▶ p.10

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

次の発行は11月1日の予定です。

ふれあい

座談会

議会報告会を開催しました



三芳町ふるさと大使アンサンブル凛さんの演奏

藤久保公民館 5月11日(土) 10時～

主な質問・意見・要望

① 交通安全対策について

- 都市計画道路となっている所の歩道が波を打って歩道とは言えない。早急に対策を。
- 歩道に雑草が繁茂し危険なため安全対策を。

② 新型コロナウイルスワクチンについて

- インフルエンザワクチン接種の死亡率よりコロナワクチンでの死亡率が140倍と高いことを知って欲しい。

③ 国際交流について

- 国際交流事業は町民にとって何かメリットがあるか。

④ 総合計画について

- 第6次の計画では、男女共同参画等について取り組んでいない。

- 横文字が多いので、解りやすい日本語表記にして欲しい。

⑤ 三芳スマートICフルインター化

- 上り線出口で大渋滞に困っている。しっかり対策を。
- 幹線道路が混んでいるため、抜け道として住宅地に大型車が入ってくるようになり、危険や不安を感じる。住宅地へ大型車の侵入を止める対策をして欲しい。

⑥ 高齢者への支援

- 後期高齢者の医療費の負担が気になる。

⑦ まちづくりについて

- 三芳町に住んでよかったといえる町になるような税金の使い方をすべき。
- 大事業でなく本当に困っている人や福祉に目をむけて欲しい。

竹間沢公民館 5月10日(金) 19時～

主な質問・意見・要望

① 道路について

- 竹間沢東地区の道路の傷みが激しい早急に対応を。
- みずほ台駅前通りから川越街道に出るのに右折車線を設けて欲しい。

② 交通安全対策について

- 旧セイコーマートの信号から竹間沢小学校まで、ポールを立てたため車がすれ違えない。歩道を付けないと子どもが安全に通れない。

③ ごみ問題について

- きれいな町が基本、林の中のごみ、車道沿いのごみ放棄、させない取組みを。

④ 自治会について

- 自治会の加入率低下、自治会費の違いも課題では。

⑤ 教育問題について

- クラブ活動の部員が少なくて合同でやってい



る。指導者は、いるのか。

- プールがなくなると体験できる家庭とそうでない家庭が出てくる。

⑥ 議会について

- 海外交流に議会がなぜ行くのか。
- 女性議員が多いことでできることやメリットを活かしてほしい。
- 政務活動費や議員報酬も若い方がもっと選挙に出られるような体制を構築し、生活できるような報酬にするべきでは。

中央公民館 5月11日(土) 14時～

主な質問・意見・要望

① 交通安全対策について

- 船津ガソリンスタンドから川越街道までの歩道整備を促進して欲しい。

② 三芳スマートICフルインター化

- 三芳スマートICフルインター化になり交通量が増え渋滞に困っている。早期改善を。

③ その他

- 仮住まいのアパートに回覧、広報が届くような工夫を。
- 民間会社のバスを利用しての住民の足の確保はできないか。
- 世界農業遺産に認定された町なのに不法投棄が目立つ。改善できないか。
- 役場から見える金属の山見えないようにできないか。



たい たい

読み！手にとってみ！

議会だよりに!!

たくさんのご意見を頂きました

デザインについて

- 全体的なオレンジ色の色調が良い
- 一般質問の太字の使用は目が疲れる
- 表紙のテーマを決めシリーズ化しては
- 表紙には季節や行事に合った写真やイラストを使用するのが基本では
- 予算はグラフで示すと見やすく解りやすい
- 表紙やコンテンツを若者に興味を持ってもらえるよう工夫しては
- 議会で注目されているものや、メインテーマが表紙に掲載されるとわかりやすい

読んでもらうためには

- 議会だよりを小学校や中学校に配付しては
- 広報みよしへの折り込みだと見てもらえない可能性もあるため、別に配布できないか
- 若者に興味を持ってもらうには、内容や表現方法の改善が必要では

傍聴について

- 傍聴への気軽な参加を呼びかける一言を追加しては
- YouTubeのQRコードを掲載しネット上でも視聴可能であることを伝えては
- 一般質問のお知らせをSNSで呼びかけては

作成上の工夫について

- 町民の意見を反映されるような内容載せる
- 議会だよりを開いた瞬間に興味を引くようにする方法が必要では
- 可決されなかった意見書について内容を載せた方が全体を知ることができるのでは
- 読みたいと思う工夫としてやさしい文字に
- 横書きに作成しているものは左側から読む構成にしてはどうか
- 行政用語や横文字が難しい
- 一般質問の問と答のフォントの差を少なく



ふれあい座談会について

- 議会報告会の名称に堅苦しさや一方的な報告のイメージがある
- 参加者を増やすには、堅苦しさを取り払い参加者が対話しやすい雰囲気を作っては
- 報告会で意見を出しても反映されないように感じる

議会だよりモニター意見交換会

192号を
読んで



議会だよりモニターさんと

後列「議会広報広聴常任委員会」左から
長野 真寿美 増田 磨美 光下 重之 桃園 典子 吉村 美津子 細谷 光弘 内藤 美佐子 菊地 浩二 池上 義典
前列「議会だよりモニター」左から
細谷 智明さん 田島 博之さん 溝田 理恵さん 前島 賢司さん 前田 誠さん

192号 モニターさんの声

議会だよりは、少し読みにくい

住民の関心が一番高い内容から掲載してみてもどうか初めから難しい内容だと読む気がなくなってしまう

「議会だより」という限られたページ数の中で盛り込んである内容や項目としては充分であると感じるが、もう少しわかりやすく表現されればベスト

写真やイラスト、文章のあいだに適度な空白があって読みやすい

フォント、縦書きや配置などバランスがよい

用語の説明「ことば」を付記して欲しい
よく知らないことばが出てきただけで議会だよりに拒絶反応を起こすことがある

一般住民とすれば一般質問は住民の声を反映したもののだが、質問に対する答えがどの程度反映され改善しているかも詳しく知りたい

令和6年度 一般会計 補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億7975万3000円を追加し、予算総額を151億6424万7000円とするもの

新型コロナウイルスワクチン接種助成金（歳入）

5395万円

秋からの接種で、65歳以上と60～64歳までの重症化リスクの高い方が対象。助成金単価8300円×6500人

主な質疑

問 前回までは国から費用が出ていたのに、なぜ今回は（一社）新薬・未承認薬等研究開発支援センターから助成金 coming しているのか。

答 健康増進課長 国から同センターを通して自治体に来るが、詳細は聞いていない。

予防接種健康被害給付費

118万4000円

予防接種により健康被害があった方への救済として給付されるもの

主な質疑

問 コロナワクチン接種後、死に至り、国や市、薬の製造元に損害賠償を求めているとの報道がある。副作用についても住民に知らせては。

答 健康増進課長 紙面や医師からの説明で住民に周知している。

賛成論 公明党

本補正予算には公明党議員団が繰り返し要望してきた、飼い主のいない猫のTNR活動の実施に必要な捕獲器購入や、聴覚に配慮を必要とする方々のための「音声を字幕表示する透明ディスプレイ」の導入等が計上されており評価する。今後も町民福祉向上のための環境整備を求め賛成する。

国民健康保険 特別会計 補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ491万8000円を追加し、予算総額を33億5915万1000円とするもの

491万8000円 マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けた費用（お知らせ郵送料、システム改修委託料及び電算処理委託料など）

反討 日本共産党

対論 今年12月2日に健康保険証の廃止が予定され、それに伴うシステム改修の予算である。様々な不具合、ミス、また情報漏洩やプライバシーの侵害なども懸念され、医療関係者からも反対の声が上がっている。任意取得の原則が侵されマイナンバーカードの取得が事実上強制されるものである。

反討 細田三恵

対論 マイナンバーカードの取得は法律上任意であり国民への強制は行われるべきでないと考えている。埼玉県医師会や町民からも保険証が急になくなる弊害やマイナカードによるトラブルの声が上がっている。個人情報漏洩やリスクをおかしてまでも保険証を変える必要がないため反対討論とする。

反討 吉村美津子

対論 国は現在の健康保険証を廃止して、国民すべてにマイナンバーカードを持たせようとしている。マイナンバー制度は情報漏えいや個人のプライバシーの侵害、国の管理の一元化、なりすまし被害など心配だ。健康保険証の廃止でマイナンバーカードを無理やり持たせるのは問題だ。

町道幹線7号線（鎌倉通り）が広がります

町道幹線7号線（鎌倉通り）の整備工事がはじまります

橋本医院前付近からスイミングスクールの交差点までの約245mに両側3.5mの歩道を含む16m幅の道路築造工事となります。



契約の内容

- * 工事期間 令和6年6月から令和7年3月14日まで
- * 契約金額 1億4847万2500円
- * 契約相手方 塩野建設工業株式会社

主な質疑

問 道路に高低差があり危険箇所だがどう改善されるのか。

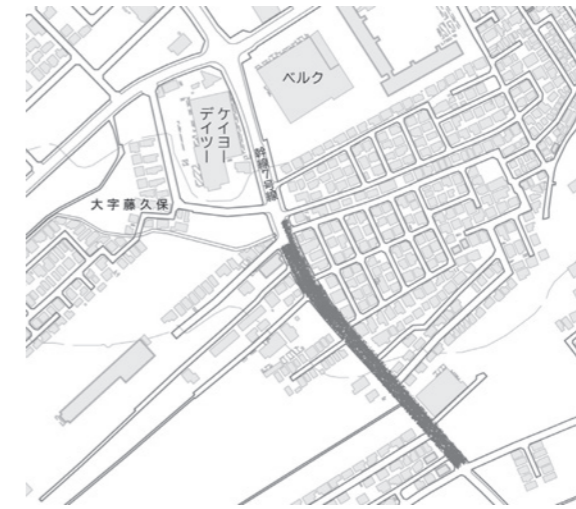
答 隣接する家の状況もあり大幅な変更は難しいが、現況よりなるべく緩やかにしたい。

問 周辺住民への説明は。

答 大規模工事となり期間も長いので事前に極力対面で丁寧に説明していきたい。

問 最低制限価格と落札価格との差額が35万円と少ないがなぜか。

答 企業の積算能力が高くなっているため。



土地開発公社令和5年度決算報告

町が土地開発公社から歩道用地を取得しました。

1億8880万4471円 町の購入額

土地開発公社とは

公有地の拡大の推進に関する法律に基づいて公有地の取得、造成管理処分などを行うため地方公共団体が出資して設立する法人です。

令和6年
第2回定例会
(5月31日～6月13日)

令和6年第2回定例会が5月31日から6月13日まで14日間の会期で開かれました。この定例会では、町長提出の報告6件、承認3件、議案10件、諮問1件が議題となり、そのすべてが原案通り「可決」「承認」されました。

また、議員提出の意見書2件も全会一致もしくは賛成多数で採択されました。町政に関する一般質問では、12人の議員が4日間にわたり多彩な視点で町政を問いました。

みんなが待っていた 整備工事がはじまります

藤久保中学校校舎東側トイレの洋式化工事

校舎東側 1 階から 3 階までの生徒用男女トイレの工事で 1 か所は和式とし他は洋式になります。センサー式自動洗浄となり、床は乾式、バリアフリーです。

契約 (随意)

- * 工事期間 令和 6 年 7 月から令和 6 年 10 月 31 日まで
- * 契約金額 7535 万円
- * 契約相手方 株式会社高橋工務店

主な質疑

- 問 トイレと廊下の間は工事を行うのか。
- 答 長尺シートを貼る予定。
- 問 平面図だけでなく立面図、矩計図なども付けてほしいが。
- 答 今後検討していきたい。
- 問 大便器のブースのパーテーションは天井までいっているか。
- 答 天井までではない。
- 問 和式便器があるが、衛生的にどうか。
- 答 学校から和式便器も残して欲しいとの要望があった。また、床も乾式としている。



上富小学校体育館・竹間沢小学校体育館の空調設備（エアコン）設置工事

上富小学校体育館に 8 箇所、竹間沢小学校に 9 箇所の空調設備設置工事となります。

契約

- * 工事期間 令和 6 年 7 月から令和 7 年 1 月 17 日まで
- * 契約金額 1 億 2320 万円 (2 校)
- * 契約相手方 ソーセツエンジニアリング株式会社狭山支店

主な質疑

- 問 断熱材を入れたほうが効果的では。
- 答 工期が延びることや工事費用の増大、補助金等の兼ね合いがあり設置しなかった。
- 問 予定価格が小学校のほうが高くなっているがなぜか。
- 答 竹間沢小学校は床と壁面の工事もするので、設計内容が違うことによるもの。
- 問 工事は土日に行うのか。
- 答 平日の 9 時から 5 時までで、主に夏休み期間中を予定している。

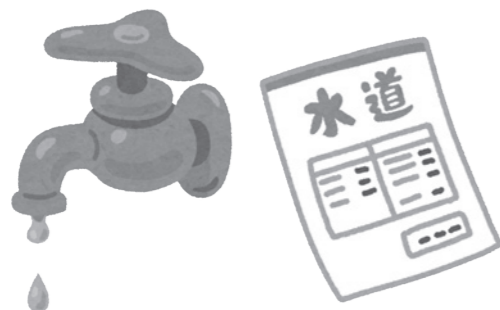


上下水道審議会条例

上水道・下水道は人口減少など共通する課題も多いことから、今後は上下水道一体で取り組むものとし、個々の審議会を廃止し、新たに上下水道一体とした上下水道審議会の設置をするもの。

主な質疑

- 問 審議会の構成人数は。
- 答 上下水道課長 受益者代表 7 名、識見を有する者 2 名、町執行機関の職員 2 名の 11 名。



反 討 対 論 吉村美津子

埼玉県は、2025 年度水道料金の値上げを考えている。それに伴い町も「値上げのための」上下水道審議会の開催をするのではと危惧する。

電気料金や生活必需品などの値上げで生活は大変。現金及び預金が 8 億円もあるので値上げはすべきでない。国際交流よりも生活支援策をすべき。

三芳中学校体育館・三芳東中学校体育館の空調設備（エアコン）設置工事

三芳中学校体育館に 9 箇所、三芳東中学校に 10 箇所の空調設備設置工事となります。

契約

- * 工事期間 令和 6 年 7 月から令和 7 年 1 月 17 日まで
- * 契約金額 1 億 1836 万円 (2 校)
- * 契約相手方 株式会社マルナカ設備工業





三芳みらい 林 善美
はやし よし み

子どもにやさしいまちづくり



問 子どもにやさしいまちづくりはどのように進めていくのか。

答 **子ども支援課** 子どもの権利条約の理念や政策研究所の提言を踏まえ、子どもの権利に関する条例を策定する。ユニセフのCFCIに取り組み、理念を具現化する。子ども政策推進本部を中心に住民と共に子どもにやさしいまちづくりを進める。ユニセフ日本型CFCI候補自治体への申請も検討していく。

問 こどもの居場所の一つであるプレーパークへの支援はあるか。

答 **子ども支援課** どのような支援ができるか検討していく。

問 こどもの居場所マップを作成してはどうか。

答 **子ども支援課** 子どもを中心とした政策展開において、分かりやすい情報発信のための居場所マップ作製は重要と考える。

問 部活動の現状について

答 **休部や廃部の基準は、学校教育課** 新入部員が入らず現部員が活動を終えた時点で廃部、新体制となった



時点で大会参加人数に部員数が達していない場合は次年度の募集を停止するなど、2校で定めている。早い時点で対象となる生徒や保護者への周知、意見を踏まえながら進めていくことが大切と考える。

問 休部や廃部を検討する前に合同部活動を積極的に検討すべきでは。

答 **学校教育課** 令和6年度の新人戦から三芳中と藤久保中の野球部が合同となる。生徒の活動機会が損なわれることのないよう、各校の状況も鑑み合同部活動を進めていく。

その他
地域スポーツクラブアドバイザー派遣制度の活用について

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。

議員の持ち時間は60分以内です。紙面の都合上、ほんの一部の掲載となります。QRコードからYouTubeで動画をご覧ください。

細谷光弘議員 三芳スマートICフル化後の対策	P.13	菊地浩二議員 就学援助制度と中学校制服の値段	P.10
小松伸介議員 町主体で行政連絡区の加入促進を	P.14	林 善美議員 子どもにやさしいまちづくり	P.11
光下重之議員 ごみ不法投棄解消と住民の足確保	P.14	吉村美津子議員 学校の統廃合は止めるべき	P.11
久保健二議員 交通弱者を犠牲にしない安全対策	P.15	牛丸藍子議員 きれいなまちづくりは行政から	P.12
増田磨美議員 事業計画の管理は重要	P.15	桃園典子議員 放課後子ども教室の早期実施を	P.12
本名 洋議員 子どもたちの権利を守る取り組み	P.16	細田三恵議員 非常用井戸の活用について	P.13

※長野真寿美議員は都合により一般質問を行いませんでした。



吉村美津子
よしむらみ つこ

学校の統廃合は止めるべき



問 新たな教育としてMOV

答 **教育長** 「学校再編等審議会」会長宛の提出なので回答は控えさせてもらう。

問 施設方針について

答 **教育長** 「学校再編等審議会」会長宛の提出なので回答は控えさせてもらう。

問 住民が要望書を提出

答 **教育長** 賛成・反対といろいろな意見がある。

問 アンケート結果をどのよう

答 **教育長** 賛成・反対といろいろな意見がある。

問 町と「学校再編等審議会」は、上富小学校の統廃合に係るアンケート調査をした。設

問 アンケート結果では、上富小学校在籍の世帯は、反対が36%、どちらかといえば反対が23%で合わせると59%が反対。アンケートからは、現在の

問 アンケート結果では、上富小学校在籍の世帯は、反対が36%、どちらかといえば反対が23%で合わせると59%が反対。アンケートからは、現在の



小学校の存続を求める結果だった。

問 アンケート結果をどのよう

答 **教育長** 賛成・反対といろいろな意見がある。

問 住民が要望書を提出

答 **教育長** 賛成・反対といろいろな意見がある。

問 アンケート結果をどのよう

答 **教育長** 賛成・反対といろいろな意見がある。

問 町と「学校再編等審議会」は、上富小学校の統廃合に係るアンケート調査をした。設

問 アンケート結果では、上富小学校在籍の世帯は、反対が36%、どちらかといえば反対が23%で合わせると59%が反対。アンケートからは、現在の

問 アンケート結果では、上富小学校在籍の世帯は、反対が36%、どちらかといえば反対が23%で合わせると59%が反対。アンケートからは、現在の

問 三芳スマートICが、フル化と車種拡大により、大型車の交通量が多くなった。安全と渋滞解消対策を早急に講じるべきでは。

答 **総合調整幹** 交通量調査を行うので、その結果を見て対策を考えたい。

問 交通安全・渋滞対策

答 **教育センター** 基礎教育を根本として考えたい。

問 Eプランがある。しかしながら今までの知識と技能教育がより大事ではないか。

答 **教育センター** 基礎教育を根本として考えたい。

問 集会所の統廃合問題

答 **自治安心課** 利用者団体と話し合っていく。



輝 菊地 浩二
きくち こうじ

就学援助制度と中学校制服の値段



ある調査によると新入学準備のうち「制服代」が用意が難しい費用という結果が出ている。費用の捻出方法は生活費を削ったり、借入れ等で就学援助制度の利用が53%にとどまる。

問 就学援助制度のうち入学準備金は十分に役割を果たし、機能しているか。

答 **学校教育課** 他市町村と比較して不足はしていないが、実際に必要な物がない家庭がある。個別の支援が必要と考えている。

問 個別の支援とは。

答 **学校教育課** 平均額を支給しても難しい家庭は相談に応じながら支援できるように努めている。

問 制服の共通化はスケールメリットもあるが検討は。

答 **学校教育課** ブレザーの生地と仕様を共通化した。

問 学校にも教育委員会にも制服の仕様書はないが、生徒・保護者や制服販売店から公開を求められた場合にどう対応するか。

答 **学校教育課** 仕様書を早急に制服メーカーから取り寄せ、公開することは可能と考

問 制服は3校で価格差がある。しかも男女で同じ制服のはずだが、男女でも価格差がある。なぜか。

答 **学校教育課** 学校間で価格差が大きく生じることは避けるべきだ。

問 価格差を知っていたか。

答 **学校教育課長** 把握はしていた。まだまだ改善の余地はある。

問 3校のうち1校だけ特別値引（アプリクーポン）があるがほかの2校にはない。公として適切か。

答 **学校教育課** 3校同程度の制服価格が適当と考えている。現在、制服販売店と交渉しているが、継続して働きかけていく。見直ししながら進め、改善に努めていければと考えている。





三芳みらい 細田三恵

非常用井戸の活用について



問 住民課側入口庁内案内図の更新の検討は。

答 施設マネジメント課 福祉課入口と同様の物を設置予定。現在設置している物は撤去の方向で検討する。

問 資源としての売却は。

答 施設マネジメント課 今後検討する。

問 交通ルール啓発看板の枚数・場所の把握・点検は。

答 道路交通課 平成29年以降設置分は把握しているが以前の物は把握できていない。早期に町内全域の把握が進むよう調査を進める。

問 劣化した看板が長期間放置されている理由は。

答 道路交通課 全数把握ができておらず見落とししている箇所もある。発見次第取り換え等の対応をしたい。

問 不法投棄啓発看板の枚数・場所の把握・点検は。

答 環境課 直近の物は把握しているが過去年分は記録がない物もあり全数把握に至っていない。台帳管理を継続し把握に努める。

問 過去3年間の不法投棄の相談件数は。

答 環境課 令和3年10件、

問 町内5つの深井戸の維持管理はどの様に行っているか。

答 上下水道課 ポンプの分解点検、カメラ調査、40項目の水質検査にダイオキシン類Pfos等も対象にした検査を行っている。

問 民間の非常用井戸をマップを使い周知しては。

答 自治安心課 個人情報観点から、承諾を得ての周知を検討していきたい。

問 水質検査結果と現状は。

答 自治安心課 年1回の水質検査では概ね適合しているが、濁度等の影響があり生活用水への使用が主となっている。

問 非常用井戸の必要性をどう考えるか。

答 自治安心課 常時備蓄に不足する場合や主に生活用水の備えとして整備していく必要があると考えます。

問 発電機を備えていない状況等は把握しているか。

答 自治安心課 電力供給が可能か適宜確認していきたいと思う。

問 「災害応急用井戸の手引き」を作成、活用しては。

答 自治安心課 災害用井戸



町内の非常用井戸の看板

問 マイナンバー情報照会を利用していない原因は。

答 財政デジタル推進課 税情報等の情報照会が解禁される時期が定められ、必要な時に最新情報が得られず、回答として取得できる情報が不足している。

問 十分な業務効率化となっていない現状をどの様に考えるか。

答 町長 一定の効果は上がっていると思うが、人員削減や業務時間の減少と言うまでの効率化には至っていない。ある意味、まだ過渡期なのだろうという認識である。

問 マイナンバー情報照会を利用していない原因は。

答 財政デジタル推進課 税情報等の情報照会が解禁される時期が定められ、必要な時に最新情報が得られず、回答として取得できる情報が不足している。

問 十分な業務効率化となっていない現状をどの様に考えるか。

答 町長 一定の効果は上がっていると思うが、人員削減や業務時間の減少と言うまでの効率化には至っていない。ある意味、まだ過渡期なのだろうという認識である。



輝 牛丸藍子

きれいなまちづくりは行政から



問 令和4年39件、令和5年39件の更新の検討は。

答 施設マネジメント課 福祉課入口と同様の物を設置予定。現在設置している物は撤去の方向で検討する。

問 資源としての売却は。

答 施設マネジメント課 今後検討する。

問 交通ルール啓発看板の枚数・場所の把握・点検は。

答 道路交通課 平成29年以降設置分は把握しているが以前の物は把握できていない。早期に町内全域の把握が進むよう調査を進める。

問 劣化した看板が長期間放置されている理由は。

答 道路交通課 全数把握ができておらず見落とししている箇所もある。発見次第取り換え等の対応をしたい。

問 不法投棄啓発看板の枚数・場所の把握・点検は。

答 環境課 直近の物は把握しているが過去年分は記録がない物もあり全数把握に至っていない。台帳管理を継続し把握に努める。

問 過去3年間の不法投棄の相談件数は。

答 環境課 令和3年10件、

問 町内5つの深井戸の維持管理はどの様に行っているか。

答 上下水道課 ポンプの分解点検、カメラ調査、40項目の水質検査にダイオキシン類Pfos等も対象にした検査を行っている。

問 民間の非常用井戸をマップを使い周知しては。

答 自治安心課 個人情報観点から、承諾を得ての周知を検討していきたい。

問 水質検査結果と現状は。

答 自治安心課 年1回の水質検査では概ね適合しているが、濁度等の影響があり生活用水への使用が主となっている。

問 非常用井戸の必要性をどう考えるか。

答 自治安心課 常時備蓄に不足する場合や主に生活用水の備えとして整備していく必要があると考えます。

問 発電機を備えていない状況等は把握しているか。

答 自治安心課 電力供給が可能か適宜確認していきたいと思う。

問 「災害応急用井戸の手引き」を作成、活用しては。

答 自治安心課 災害用井戸



経年劣化した看板

問 令和4年39件、令和5年39件の更新の検討は。

答 施設マネジメント課 福祉課入口と同様の物を設置予定。現在設置している物は撤去の方向で検討する。

問 資源としての売却は。

答 施設マネジメント課 今後検討する。

問 交通ルール啓発看板の枚数・場所の把握・点検は。

答 道路交通課 平成29年以降設置分は把握しているが以前の物は把握できていない。早期に町内全域の把握が進むよう調査を進める。

問 劣化した看板が長期間放置されている理由は。

答 道路交通課 全数把握ができておらず見落とししている箇所もある。発見次第取り換え等の対応をしたい。

問 不法投棄啓発看板の枚数・場所の把握・点検は。

答 環境課 直近の物は把握しているが過去年分は記録がない物もあり全数把握に至っていない。台帳管理を継続し把握に努める。

問 過去3年間の不法投棄の相談件数は。

答 環境課 令和3年10件、

問 町内5つの深井戸の維持管理はどの様に行っているか。

答 上下水道課 ポンプの分解点検、カメラ調査、40項目の水質検査にダイオキシン類Pfos等も対象にした検査を行っている。

問 民間の非常用井戸をマップを使い周知しては。

答 自治安心課 個人情報観点から、承諾を得ての周知を検討していきたい。

問 水質検査結果と現状は。

答 自治安心課 年1回の水質検査では概ね適合しているが、濁度等の影響があり生活用水への使用が主となっている。

問 非常用井戸の必要性をどう考えるか。

答 自治安心課 常時備蓄に不足する場合や主に生活用水の備えとして整備していく必要があると考えます。

問 発電機を備えていない状況等は把握しているか。

答 自治安心課 電力供給が可能か適宜確認していきたいと思う。

問 「災害応急用井戸の手引き」を作成、活用しては。

答 自治安心課 災害用井戸



三芳みらい 細谷光弘

三芳スマートにフル化後の対策



問 インターフル化前の利用は1日4400台だった、開通後の交通量の推移は。

答 総合調整幹 一日あたり約10000台の利用がある。

問 交通量の増加を受けて今後の道路整備対策方針は。

答 総合調整幹 町内34カ所の交差点交通量調査を行いその分析・比較をして対策を検討して行く。

問 開通後予想以上に交通量が増加したが、県道56号線・町道幹線12・13号線の交差点については今後どういった改善をしていくのか。

答 道路交通課 拡幅し右折帯整備は必要と考え、県に引き続き要望していく。

問 三芳小学校前交差点は。

答 道路交通課 右折帯の整備が必要なので、引き続き埼玉県に予算要望を続けて行く。

問 商工会の藤久保地域拠点施設への移転について

問 まだ賃料について同意となっていないが、他自治体の状況を見て、相当の減免をすべきと考えるがどうか。

答 施設マネジメント課 他



第8期計画期間 第1号介護保険

問 介護保険料は改定の度になら上がっている。今後の保険料を上げない為に町がこれから出来る取り組みは。

答 健康増進課 介護給付適正化事業として要介護認定の適正化、ケアプラン点検、福祉用具の購入貸与調査、医療情報の縦覧点検を主要事業として進めていく。

問 自立支援・介護予防・重症化防止対策の部分がとても大事だと思うが、新たに町で強化していく取り組みは。

答 健康増進課 東京大学高齢社会総合研究機構と協定し健康増進・フレイル予防に着目した事業を進める。



公明党 桃園典子

放課後子ども教室の早期実施を



問 国が示した「子どもの居場所づくりに関する指針」について町の考えは。

答 子ども支援課 子どもの居場所づくりは町が実施することもにやさしいまちづくり事業でも大切な取り組みとなる。指針に基づき事業に反映させたい。

問 令和3年6月定例会で放課後子ども教室設置の提案をしたがその後の協議は。

答 社会教育課 提案を頂いた後、県へ開設内容の照会、町内で活動している団体やNPOとの協議を行ったがコロナ禍や団体の諸事情もあり実現出来なかった。

問 保護者の就労に関わらず放課後に児童が安心して過ごせる居場所として放課後子ども教室の設置を進めてはどうか。

答 教育長 放課後安心して過ごせる居場所は大切でありこれまで多方面から調査し検討してきた。是非来年度の設置を目指したい。

問 第6次総合計画に「地域



問 国が示した「子どもの居場所づくりに関する指針」について町の考えは。

答 子ども支援課 子どもの居場所づくりは町が実施することもにやさしいまちづくり事業でも大切な取り組みとなる。指針に基づき事業に反映させたい。

問 令和3年6月定例会で放課後子ども教室設置の提案をしたがその後の協議は。

答 社会教育課 提案を頂いた後、県へ開設内容の照会、町内で活動している団体やNPOとの協議を行ったがコロナ禍や団体の諸事情もあり実現出来なかった。

問 保護者の就労に関わらず放課後に児童が安心して過ごせる居場所として放課後子ども教室の設置を進めてはどうか。

答 教育長 放課後安心して過ごせる居場所は大切でありこれまで多方面から調査し検討してきた。是非来年度の設置を目指したい。

問 第6次総合計画に「地域



交通弱者を犠牲にしない安全対策



輝
久保健二
くぼけんじ

問 昨年9月の一般質問において、「災害級の猛暑」ということで当初令和8年から11年までの4か年計画だった整備を令和6年度、7年度の2か年で前倒して整備を行っていただけになった町内小中学校体育館への空調設備の整備だが、小中学校体育館に設置予定のGHP*1に対し、藤久保地域拠点施設にはEHP*2を導入予定だが違う方式の熱源を選択した理由は、

答 施設マネジメント課 EHP、GHPそれぞれ特色があるが交付を受ける補助金の要件にZEBready*3以上の性能が要求されるため、他の熱源より評価の高いEHPを選択した。

問 GHP、EHPのメンテナンス費用を含む、それぞれのランニングコストは、

答 施設マネジメント課 藤久保拠点施設における単年度のランニングコストはEHPで約2600万円、GHPで約1900万円。故障頻度や修理費用等を勘案した場合、20年間のライフサイクルではEHPのほうが1800万円安くなる。



※1・2 GHP・EHP GHPはガスで動くエアコン、EHPは電気で動くエアコンのこと。
※3 ZEBready 再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量削減に適合した建築物のこと。

問 区へ協力依頼する行事、町や学校等が主体的に運営する等、見直しの必要性は、

答 自治安心課 区長会と話し、見直しも検討したい。

問 区の維持が困難となった場合、町への影響は、

答 自治安心課 防災面での影響や地域の声が町に届きにくくなる懸念がある。

問 区の課題解決のため地域別懇談会を実施しては、

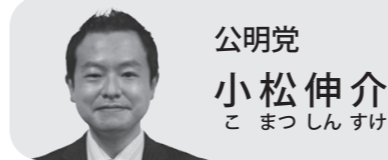
答 町長 改めて重要性を認識。担当課と協議したい。

問 三芳スマートICがフル化として3月10日に開通したが、開通後の課題は、

答 教育総務課 1校あたりGHPだと年間費用約315万円。EHPだと350万円。GHPの空調機メンテナンスだが室外機は1台当たり2万円、各校3台設置のため計6万円程度。

問 上り線インター周辺の歩道内に案内板の支柱や標識等が立てられていて歩行者の通行の妨げになっているが是正の計画は、

答 総合調整幹 是正の必要性を検討していきたい。



町主体で行政連絡区の加入促進を



公明党
小松伸介
こまつしんすけ

問 過去3年間の行政連絡区加入世帯数・率の推移は、

答 自治安心課 令和4年度8500世帯、令和5年度8030世帯、令和6年度は7710世帯41.7%。

問 削減した自治会等は、

答 自治安心課 令和4年度から3年間で6件減少。

問 総合計画に加入率の目標があるが達成への取組みは、

答 自治安心課 イベント時や転入者向けの啓発等。

問 千葉市では管理組合を自治会とする取組みを実施。他市の事例も参考にしている。

答 自治安心課 参考事例として対象区と共有したい。

問 若い世代の加入促進のため、渋谷区「おとなりサンデーの日」や札幌市「町内会づくり読本」のような取組みも参考にすべきでは、

答 自治安心課 参考になる。区長会で共有したい。

問 町関係者の加入促進は、

答 自治安心課 検討頂けるよう加入促進を図りたい。

問 社会福祉協議会会員募集等、町等が行うべきでは、

答 福祉課 共同で集金する方式へ変更する区もある。

問 区へ協力依頼する行事、町や学校等が主体的に運営する等、見直しの必要性は、

答 自治安心課 区長会と話し、見直しも検討したい。

問 区の維持が困難となった場合、町への影響は、

答 自治安心課 防災面での影響や地域の声が町に届きにくくなる懸念がある。

問 区の課題解決のため地域別懇談会を実施しては、

答 町長 改めて重要性を認識。担当課と協議したい。

問 官民の道路工事後、路面状況の確認体制構築は、

答 道路交通課 現地確認や検査、パトロール等実施。

問 大型車が多い路線は路盤強化する等、対策検討は、

答 町長 改善に努めたい。



問 家屋の揺れについて

問 官民の道路工事後、路面状況の確認体制構築は、

答 道路交通課 現地確認や検査、パトロール等実施。

問 大型車が多い路線は路盤強化する等、対策検討は、

答 町長 改善に努めたい。



事業計画の管理は重要



日本共産党
増田磨美
ますだますみ

問 デザインの内容については企画書に詳細が示されているのに、第6次総合計画特別委員会の審査時には写真もイラストもない状態で提案され

答 第6次総合計画は町の最上位計画では、

問 子どもの貧困対策推進計画の策定時に検討する。

答 第6次総合計画後期策定時に活かしていきたい。



問 子どもの貧困対策推進計画の策定時に検討する。

答 第6次総合計画後期策定時に活かしていきたい。

問 物価高騰などで生活状況も変化している。状況を把握するために対象を広げ、アンケートを行うべきでは、

答 町長 担当課に上がった声をもとに支援策を考えていきたい。

問 物価高騰などで生活状況も変化している。状況を把握するために対象を広げ、アンケートを行うべきでは、

答 町長 担当課に上がった声をもとに支援策を考えていきたい。

問 完成品でない計画書が提案されたのは今回で3回目、担当課の多忙は理解するが、町の最上位計画である以上厳しくチェックし管理するべきでは、

答 政策推進室 今回のスケジュール管理等の問題を糧とし第6次総合計画後期策定時に活かしていきたい。



ごみ不法投棄解消と住民の足確保



日本共産党
光下重之
みつしたしげゆき

問 ごみ不法投棄解消問題は4回目になるが、フォレストシティ構想の2026年までの取り組みからいっても必須の課題ではないか。

答 環境課 重要課題と認識し撤去補助金制度をつくったが機能していない。住民企業・町の連携で環境保全をめざすとともに、住民にもっと寄りそった対応をしていきたい。

問 いろいろ提案してきたが、廃棄物処理法の土地所有者の責任が立ちほだかっている。町が日参するように地権者と会い事務的なお手伝いをし、個人負担を限りなく少なくし全国的に稀な制度を生きたものにするしかないのではないかと。

答 町長 世界農業遺産との関係で来町したFAO委員が、首都圏近郊で続いている地割や伝統農法を見て「奇跡」といった。私たちにはこれを後世に伝える責任がある。提案を参考にしながら今年中に何らかの見るべき前進を図りたい。

問 計画待ちにならずバス事業などの推進を

答 町長 世界農業遺産との関係で来町したFAO委員が、首都圏近郊で続いている地割や伝統農法を見て「奇跡」といった。私たちにはこれを後世に伝える責任がある。提案を参考にしながら今年中に何らかの見るべき前進を図りたい。



美しい三芳の雑木林

問 近隣市はバス事業に5千万円〜8千万円出している。大手不動産会社による「街の幸福度」調査で2年連続日本一の鳩山町が8300万円支出しているが、三芳町に置き換えると2億2千万円にもなる。三芳町の税収は事業所の力もあり市に負けない部分がある。「昼夜間人口県下一」と誇るだけでなく、町に働きに来る人たちにさすがに違う。便利にしたいが・・・。

答 町長 公共交通は町の上位の計画だ。間もなく答申が出る。利便性の向上や定住人口を増やすためにもできるかぎり努力したい。

その他
溢水対策、交通指導員の身分について

一般質問とは？

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。



子どもたちの権利を守る取り組み



日本共産党
本名 洋
ほん な ひろし

問 (仮称) 子どもの権利に関する条例の策定スケジュールは。

答 **子ども支援課** 子どもの権利条例等検討委員会や子どもの意見聴取、パブリックコメントなど広く意見を聴きながら策定を進め、なるべく早い時期に上程したい。

問 国際NGOのアンケート調査では学校の先生の約3割が「子どもの権利条約」の内容を知らないという結果が出ているが、条例策定の暁には改めて先生方も学び直す必要があるのでは。

答 **学校教育課** 教員自身もしっかり理解をし、指導に当たることが重要。

上富小学校の統廃合

問 なぜ学校再編なのか。

答 **学校教育課** 少子化により学校、学級の小規模化が進んでいる。施設の更新時期も近づいている。

問 三芳町都市計画マスタープランで地域拠点として示されている上富小学校が仮に廃校となると、地域拠点の一角が喪失することになるが問題ないのか。

答 **学校教育課** 統廃合は決定事項ではないので今後の検討事項としたい。

問 上富小の防災拠点としての位置付けはどうなるか。

答 **学校教育課** 審議会で協議中のため決まっていない。

問 アンケートでは、上富小学校統廃合「賛成」「反対」が半々だが、どちらかに決めるのは無理があるのではないか。

答 **学校教育課** 統合するという方向性が出された。審議会の答申を得て学校再編計画を策定していく。

問 説明会や意見聴取は。

答 **学校教育課** 実施している。

その他の質問

教員の働き方改革



意見書

地域における「子ども誰でも通園制度」の制度拡充等を求める意見書

「子ども誰でも通園制度」は、子育て家庭が抱える「孤立した育児」の中での不安や悩みに対して良質な成育環境を整備し子育て家庭の支援を強化するための通園給付制度。
制度設計では保育士等の人材確保や処遇改善などの基盤整備、地域の実情に合わせた制度の導入となるよう求める。

提出先 国関係機関



食料自給率向上と持続可能な農業の実現を求める意見書

我が国は食料の多くを輸入に頼っているが、国際情勢の不安定さ、災害多発など厳しい状況があり、しかも国内農家も高齢化が進行している。日本農業が果たしてきた多面的役割を勘案し、家族農業であっても営農を継続できるような支援と自給率向上の取り組み強化を求める。

提出先 国関係機関



推薦に同意しました

任期満了に伴う委員の推薦について適任と認め、答申しました。

諮問第1号

人権擁護委員

忽滑谷美恵子氏

入間東部地区 事務組合議会臨時会

6月28日 第1回臨時会が開催されました

◎しのめの里 空調設備等更新工事

契約金額: **3億3557万9200円**

工事期間: (予定) 令和7年1月~令和8年3月

平成20年6月の供用開始から約16年が経過し、

- 空調設備の経年劣化による機能低下
- 故障率の改善
- 照明器具のLED化による節電効率の向上

のため更新工事を行います。

工事中は、出来るだけご利用者に影響が出ないように進められます。



傍聴席から

本会議や委員会を傍聴された方から
ご意見・ご感想をいただきました。
※一部抜粋を含む



傍聴の資料と議員さんとの資料が違っているのでは、そちらの資料も用意してと思います。

質問のあった内容がこれからどのように変わっていくか注視していきます。

議会のスタート初日に合わせてオープニングコンサートを実施してほしい。
アンサンブルでもピアノでもよい。
定着すれば、議会が身近になり傍聴人も増えると思う。

○意見書(案)の調整一つ一つに丁寧に質問・意見・議論がつけられていると感じました。
○マイクを通して声が届き取りにくい時があります。マイクに顔を近づける、声を大きくする等していただくと有難いです。

議員の皆さん、事務局の皆さんは議会だよりや広報みよしに載らないところでも色々な町民のために活動されているのですね。委員会を傍聴しているとご苦労がよくわかります。

傍聴人数

本会議		YouTube 視聴回数
令和6年 第2回定例会		
5月31日	議案説明・審議	1人 31
6月3日	一般質問	21人 143
6月4日	一般質問	7人 91
6月6日	一般質問	9人 83
6月7日	一般質問	4人 44
6月13日	議案審議・閉会	2人 133
合計		44人 525
委員会		YouTube 視聴回数
5月24日	議会運営委員会	0人
6月7日	議会広報広聴常任委員会	1人
6月10日	全員協議会	1人
6月10日	総務常任委員会	1人
6月11日	厚生文教常任委員会	1人
6月12日	議会運営委員会	1人
合計		5人 0

政務活動費 公表します

政務活動費は議員が三芳町政の課題を把握し、住民福祉の増進に反映させるために必要な活動を行うための経費で、年間6万円支給されます。

議員名	 久保健二	 吉村美津子	 内藤美佐子	 光下重之	 小松伸介
町交付額	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥55,000	¥60,000
支出額	¥60,270	¥62,986	¥60,260	¥50,000	¥62,548
町返還額	¥0	¥0	¥0	¥5,000	¥0
議員名	 桃園典子	 池上義典	 細谷光弘	 牛丸藍子	 菊地浩二
町交付額	¥60,000	¥55,000	¥60,000	¥55,000	¥60,000
支出額	¥64,472	¥16,382	¥70,000	¥36,295	¥70,812
町返還額	¥0	¥38,618	¥0	¥18,705	¥0
議員名	 増田磨美	 本名 洋	 長野真寿美	 林 善美	 細田三恵
町交付額	¥60,000	¥60,000	¥55,000	¥60,000	¥60,000
支出額	¥17,071	¥26,474	¥71,022	¥86,807	¥23,501
町返還額	¥42,929	¥33,526	¥0	¥0	¥36,499



議員全員の使途状況を HP に公開しています。
このQRコードが『三芳町議会 政務活動費』で検索してください。
各議員の収支報告書がご覧いただけます。

議員の賛否公開します



◀詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。 ○賛成 ×反対

結果	議員名													
	池上義典	三芳みらい 細谷光弘	長野真寿美	林 善美	細田三恵	日本共産党 光下重之	増田磨美	本名 洋	公明党 内藤美佐子	桃園典子	輝 久保健二	牛丸藍子	菊地浩二	吉村美津子
令和6年第2回定例会 審議結果														
補正予算														
令和6年度三芳町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×
令和6年度三芳町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例														
三芳町上下水道審議会条例(これまで別々にあった水道審議会と下水道審議会を廃止し、上下水道事業に関し調査及び審議を一体的に行う上下水道審議会を新たに設置するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
三芳町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い必要な条例改正を行うもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契約・その他														
町道幹線7号線(都市計画道路)道路築造工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小学校体育館空調設備設置工事請負契約の締結について(上富小学校及び竹間沢小学校の体育館にガスを熱源としたエアコンの設置と付随する内装工事の契約締結に関するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中学校体育館空調設備設置工事請負契約の締結について(三芳中学校及び三芳東中学校の体育館にガスを熱源としたエアコンの設置と付随する内装工事の契約締結に関するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
藤久保中学校校舎東側トイレ改修工事請負契約の締結について(和式便器を洋式便器に換えるとともに湿式床から乾式床に変更する工事の契約締結に関するもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ふじみ野市の公の施設を三芳町の住民の利用に供することに関する協議について(ふじみ野市との行政境に住む三芳町住民がふじみ野市の排水施設を利用するための協議をするもの)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(委員の任期満了に伴うもの)	同意として答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書														
地域における「こども誰でも通園制度」の制度拡充等を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
食料自給率向上と持続可能な農業の実現を求める意見書について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認														
専決処分の承認を求めることについて(三芳町税条例の一部を改正する条例を専決処分したので承認を求められたもの)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて(三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例を専決処分したので承認を求められたもの)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて(三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を専決処分したので承認を求められたもの)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告														
令和5年度三芳町土地開発公社事業決算の報告について	報告のみ													
令和6年度三芳町土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告について	報告のみ													
令和5年度三芳町一般会計継続費繰越計算書の報告について	報告のみ													
令和5年度三芳町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告のみ													
令和5年度三芳町水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	報告のみ													
令和5年度三芳町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告のみ													

町村議会議長県外視察

6月25日 宮城県黒川郡大和町

視察内容 「議会活性化の取り組みについて」

大和町議会では、住民だけで組織する「これからの大和町議会のあり方を研究するゼミナール」を設け、議会に対する理解を深めるとともに定数・報酬・なり手育成、兼業などの課題について協議いただいた。

ゼミナールは令和3年度に5回、令和4年度に3回開催。その結果として令和5年3月、議員のなり手不足解消のために議員の報酬額を月額24万円から30万円へ増額することを町に提言。町長はその提言に対し特別職給料等審議会を設置、委員全員一致で6万円の増額を決定。令和5年9月定例会にて議員報酬条例の改定が行われ、令和6年4月1日に施行された。同年3月に実施された議員選挙で定数16人に対し22人が立候補し、30代～50代の新人議員が当選し平均年齢が若返った。

三芳町においても、なり手不足や報酬・定数についての協議を進めているが、今後の進め方や住民参加の手法など、たいへん参考になった。
(議長 内藤美佐子)



議会の動画を配信しています。



議会の動画をインターネット動画配信サイトYouTube上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記QRコードにアクセスしてください。



三芳町議会
中継ページ

次の議会定例会は

8月29日(木)
開会の予定です



お気軽に傍聴へお越しください

声の議会だより

朗読ボランティア「けやき」の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイトで聴くことができます。



編集後記

身近に感じる議会、そして読みたくなるような議会だよりを目指して、今年度も議会だよりモニターになって頂ける方を募りましたところ嬉しいことに5名の方にご応募頂き、第1回のモニター会議を開催することが出来ました。

ふだん感じている議会だよりの印象や内容に関する関心度など、読者の目線からの感想やご意見は、まさしく読みたくなるような議会だよりにしていくための大事な気付きとなりました。

これまでも、内容から構成、そしてデザインなど委員会において真剣に協議し編集作業に取り組んで参りましたが、モニターさんともに進む1年を、更に成長し進化する時となるように委員一同心新たにスタート致しました。どうぞ、今後の議会だよりの進化をご期待ください。

委員 桃園

議会広報広聴常任委員会

- | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 | 委員 長 |
| 菊池 | 村上 | 地 | 浩典 | 義典 | 美津 | 重子 | 典子 | 光弘 | 磨美 |
| 野田 | 谷園 | 下村 | 美津 | 重子 | 重子 | 重子 | 重子 | 重子 | 重子 |
| 長 | 増谷 | 細園 | 桃下 | 光村 | 吉上 | 池地 | 菊池 | 委員 | 委員 |